

ごあいさつ

令和8年度、長崎県立島原翔南高等学校第10代校長として着任いたしました、山口 勇（やまぐち いさむ）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本校は、平成17年4月1日に、島原半島唯一の総合学科の高等学校として開校し、今年度22年目を迎えました。前身校である島原南高等学校、有馬商業高等学校の歴史と伝統を受け継ぎながら、総合学科ならではの特色を生かし、生徒一人ひとりの興味・関心や進路希望に応じた多様な学びを展開しています。

総合学科高校の大きな魅力は、生徒自身が自分の将来を見つめ、学びをデザインできることです。本校では、進学・メディカル系列、公務員・ビジネス系列、福祉・保育系列、実践・教養系列の4系列を設け、それぞれの夢や目標に応じて専門的な学びを深めていきます。また、「産業社会と人間」やキャリア教育、インターンシップ、課題研究などを通して、社会とのつながりを実感しながら、自分の生き方や将来について主体的に考える力を養っています。

特に、地域を題材とした課題研究では、地域の方々と協働しながら、地域が抱える課題や地域の魅力発信に取り組んでいます。このような実践的な学びを通して、生徒たちは「地域のために自分たちが何をできるのか」を考え、ふるさとへの愛着と、社会に貢献しようとする心を育んでいます。

本校の校訓は、「夢に向かって個性を伸ばし、社会に有為の人間となる」です。この校訓のもと、昨年度から、『身につけたい「翔南力」9選！』を掲げ、自分を大切にする力、我慢強さ、前向き力、周りを大切にする力、発信力、規律性、目標設定力、計画力、実行力を、生徒たちに身につけてほしい力として大切にしています。

生徒一人ひとりの「やってみたい」を大切に、夢の実現に向かって挑戦できる学校、そして地域から愛され、地域の未来に貢献できる学校を、教職員一同、力を合わせて創ってまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、同窓生の皆様をはじめ、本校を支えてくださるすべての皆様には、今後とも変わらぬご理解と温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

長崎県立島原翔南高等学校長
山口 勇